衛生管理者免許試験　公表問題

労働衛生（有害業務に係るもの以外）

① 温熱条件
② 視環境
③ 必要換気量
④ 快適職場
⑤ 労働安全衛生マネジメントシステム
⑥ 腰痛予防対策
⑦ 受動喫煙防止のガイドライン
⑧ 食中毒
⑨ 感染症
⑩ 情報機器作業
⑪ 労働衛生対策
⑫ 健康保持増進
⑬ メンタルヘスル対策
⑭ エイジフレンドリー
⑮ 健康診断の検査項目
⑯ 労働衛生管理統計
⑰ 脳血管障害・虚血性心疾患
⑱ 一次救命処置
⑲ 出血・止血法
⑳ 熱傷
㉑ 骨折

新潟ウェルネス
一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会

【令和 6 年 10 月】

【 問３７ 】　脳血管障害及び虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）出血性の脳血管障害は、脳表面のくも膜下腔に出血するくも膜下出血、脳実質内に出血する脳出血などに分類される。

（２）虚血性の脳血管障害である脳梗塞は、脳血管自体の動脈硬化性病変による脳塞栓症と、心臓や動脈壁の血栓が剥がれて脳血管を閉塞する脳血栓症に分類される。

（３）虚血性心疾患は、冠動脈による心筋への血液の供給が不足したり途絶えることにより起こる心筋障害である。

（４）心筋梗塞では、突然激しい胸痛が起こり、「締め付けられるように痛い」、「胸が苦しい」などの症状が、１時間以上続くこともある。

（５）運動負荷心電図検査は、虚血性心疾患の発見に有用である。

▶▶解説◀◀

（１）（３）（４）（５）正しい

（２）**誤り**：「脳塞栓症」⇒「脳血栓症」。「脳血栓症」⇒「脳塞栓症」。脳血管自体の動脈硬化性病変による脳血栓症と、心臓や動脈壁の血栓が剥がれて脳血管を閉塞する脳塞栓症に分類される。

＊解答＊　（２）

【令和 6 年 4 月】

【 問３７ 】　脳血管障害及び虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）脳血管障害は、脳の血管の病変が原因で生じ、出血性病変、虚血性病変などに分類される。

（２）出血性の脳血管障害は、脳表面のくも膜下腔に出血するくも膜下出血、脳実質内に出血する脳出血などに分類される。

（３）くも膜下出血は、通常、脳動脈瘤が破れて数日後に発症し、激しい頭痛を伴う。

（４）虚血性心疾患は、心筋の一部分に可逆的な虚血が起こる狭心症と、不可逆的な心筋壊死が起こる心筋梗塞とに大別される。

（５）心筋梗塞では、突然激しい胸痛が起こり、「締め付けられるように痛い」、「胸が苦しい」などの症状が、１時間以上続くこともある。

▶▶解説◀◀

（１）（２）（４）（５）正しい

（３）**誤り**：くも膜下出血は、脳動脈瘤破裂により、くも膜下腔に出血する病態で、急激に激しい痛みを伴う頭痛が特徴である。

＊解答＊　（３）

【令和５年 10 月】

【 問３８ 】　脳血管障害及び虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）虚血性の脳血管障害である脳梗塞は、脳血管自体の動脈硬化性病変による脳血栓症と、心臓や動脈壁の血栓が剥がれて脳血管を閉塞する脳塞栓症に分類される。

（２）くも膜下出血は、通常、脳動脈瘤が破れて数日後、激しい頭痛で発症する。

（３）虚血性心疾患は、冠動脈による心筋への血液の供給が不足したり途絶えることにより起こる心筋障害である。

（４）心筋梗塞では、突然激しい胸痛が起こり、「締め付けられるように痛い」、「胸が苦しい」などの症状が、１時間以上続くこともある。

（５）運動負荷心電図検査は、虚血性心疾患の発見に有用である。

▸▸解説◂◂

（１）（３）（４）（５）正しい

（２）**誤り**：「数日後」⇒「急激な」。くも膜下出血は脳動脈瘤破裂により、くも膜下腔に出血している病態で、急激で激しい痛みを伴う頭痛が特徴である。

＊解答＊　（２）

【令和５年４月】

【 問３７ 】　脳血管障害及び虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）出血性の脳血管障害は、脳表面のくも膜下腔に出血するくも膜下出血、脳実質内に出血する脳出血などに分類される。

（２）虚血性の脳血管障害である脳梗塞は、脳血管自体の動脈硬化性病変による脳塞栓症と、心臓や動脈壁の血栓が剥がれて脳血管を閉塞する脳血栓症に分類される。

（３）高血圧性脳症は、急激な血圧上昇が誘因となって、脳が腫脹する病気で、頭痛、悪心、嘔吐、意識障害、視力障害、けいれんなどの症状がみられる。

（４）虚血性心疾患は、心筋の一部分に可逆的な虚血が起こる狭心症と、不可逆的な心筋壊死が起こる心筋梗塞とに大別される。

（５）運動負荷心電図検査は、虚血性心疾患の発見に有用である。

▸▸解説◂◂

（１）（３）（４）（５）正しい

（２）**誤り**：脳塞栓症と脳血栓症の説明が逆。脳血管自体の動脈硬化性病変による脳血栓症と、心臓や動脈壁の血栓が剥がれて脳血管を閉塞する脳塞栓症に分類される。

＊解答＊　（２）

【令和 4 年 10 月】

【 問３７ 】　虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）虚血性心疾患は、門脈による心筋への血液の供給が不足したり途絶えることにより起こる心筋障害である。

（２）虚血性心疾患発症の危険因子には、高血圧、喫煙、脂質異常症などがある。

（３）虚血性心疾患は、心筋の一部分に可逆的な虚血が起こる狭心症と、不可逆的な心筋壊死が起こる心筋梗塞とに大別される。

（４）心筋梗塞では、突然激しい胸痛が起こり、「締め付けられるように痛い」、「胸が苦しい」などの症状が長時間続き、１時間以上になることもある。

（５）狭心症の痛みの場所は、心筋梗塞とほぼ同じであるが、その発作が続く時間は、通常数分程度で、長くても 15 分以内におさまることが多い。

▸▸解説◂◂

（１）**誤り** ：「門脈」⇒「冠動脈」。

（２）（３）（４）（５）正しい

＊解答＊　（１）

【令和 3 年 10 月】

【 問３７ 】　虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）虚血性心疾患は、門脈による心筋への血液の供給が不足したり途絶えることにより起こる心筋障害である。

（２）虚血性心疾患発症の危険因子には、高血圧、喫煙、脂質異常症などがある。

（３）虚血性心疾患は、心筋の一部分に可逆的な虚血が起こる狭心症と、不可逆的な心筋壊死が起こる心筋梗塞とに大別される。

（４）心筋梗塞では、突然激しい胸痛が起こり、「締め付けられるように痛い」、「胸が苦しい」などの症状が長時間続き、１時間以上になることもある。

（５）狭心症の痛みの場所は、心筋梗塞とほぼ同じであるが、その発作が続く時間は、通常数分程度で、長くても 15 分以内におさまることが多い。

▸▸解説◂◂

（１）**誤り** ：「門脈」⇒「冠動脈」。門脈は消化管で吸収された栄養素等を肝臓に送るための静脈。

（２）（３）（４）（５）正しい

＊解答＊　（１）

【令和 2 年 10 月】

【 問３７ 】　虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）虚血性心疾患は、門脈による心筋への血液の供給が不足したり途絶えることにより起こる心筋障害である。

（２）虚血性心疾患発症の危険因子には、高血圧、喫煙、脂質異常症などがある。

（３）虚血性心疾患は、心筋の一部分に可逆的虚血が起こる狭心症と、不可逆的な心筋壊死が起こる心筋梗塞とに大別される。

（４）心筋梗塞では、突然激しい胸痛が起こり、「締め付けられるように痛い」、「胸が苦しい」などの症状が長時間続き、１時間以上になることもある。

（５）狭心症の痛みの場所は、心筋梗塞とほぼ同じであるが、その発作が続く時間は、通常数分程度で、長くても 15 分以内におさまることが多い。

▸▸解説◂◂

（１）**誤り**：「門脈」⇒「冠動脈」。

（２）（３）（４）（５）正しい

＊解答＊　（１）

【 問３７ 】　虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）運動負荷心電図検査は、心筋の異常や不整脈の発見には役立つが、虚血性心疾患の発見には有用でない。

（２）虚血性心疾患発症の危険因子には、高血圧、喫煙、脂質異常症などがある。

（３）虚血性心疾患は、狭心症と心筋梗塞とに大別される。

（４）狭心症は、心臓の血管の一部の血流が一時的に悪くなる病気である。

（５）狭心症の痛みの場所は、心筋梗塞とほぼ同じであるが、その発作が続く時間は、通常数分程度で、長くても15分以内におさまることが多い。

▸▸解説◂◂

（１）**誤り**：運動負荷心電図検査は、運動負荷を加えた状態で心電図の変化をみる検査。安静時心電図では診断が困難な狭心症など、虚血性心疾患などの発見に有用である。

（２）（３）（４）（５）正しい

＊解答＊　（１）

【平成 31 年 4 月】

【 問３７ 】　脳血管障害及び虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）脳血管障害は、脳の血管の病変が原因で生じ、出血性病変、虚血性病変などに分類される。

（２）出血性の脳血管障害は、脳表面のくも膜下腔に出血するくも膜下出血、脳実質内に出血する脳出血などに分類される。

（３）虚血性の脳血管障害である脳梗塞は、脳血管自体の動脈硬化性病変による脳血栓症と、心臓や動脈壁の血栓などが剥がれて脳血管を閉塞する脳塞栓症に分類される。

（４）虚血性心疾患は、門脈による心筋への血液の供給が不足したり途絶えることにより起こる心筋障害である。

（５）虚血性心疾患は、心筋の一部分に可逆的虚血が起こる狭心症と、不可逆的な心筋壊死が起こる心筋梗塞とに大別される。

▸▸解説◂◂

（１）（２）（３）（５）正しい

（４）**誤り**：「門脈」⇒「冠動脈」。

＊解答＊　（４）

【平成 30 年 4 月】

【 問３７ 】　脳血管障害及び虚血性心疾患に関する次の記述のうち、**誤っているもの**はどれか。

（１）脳血管障害は、脳の血管の病変が原因で生じ、出血性病変、虚血性病変などに分類される。

（２）出血性の脳血管障害は、脳表面のくも膜下腔に出血するくも膜下出血、脳実質内に出血する脳出血などに分類される。

（３）虚血性の脳血管障害である脳梗塞は、脳血管自体の動脈硬化性病変による脳血栓症と、心臓や動脈壁の血栓が剥がれて脳血管を閉塞する脳塞栓症に分類される。

（４）虚血性心疾患は、冠動脈による心筋への血液の供給が不足したり途絶えることにより起こる心筋障害である。

（５）虚血性心疾患は、心筋の一部分に可逆的虚血が起こる心筋梗塞と、不可逆的な心筋壊死が起こる狭心症とに大別される。

▸▸解説◂◂

（１）（２）（３）（４）正しい

（５）**誤り**：可逆性虚血が狭心症であり、不可逆的な壊死が起こるものが心筋梗塞である。

＊解答＊　（５）